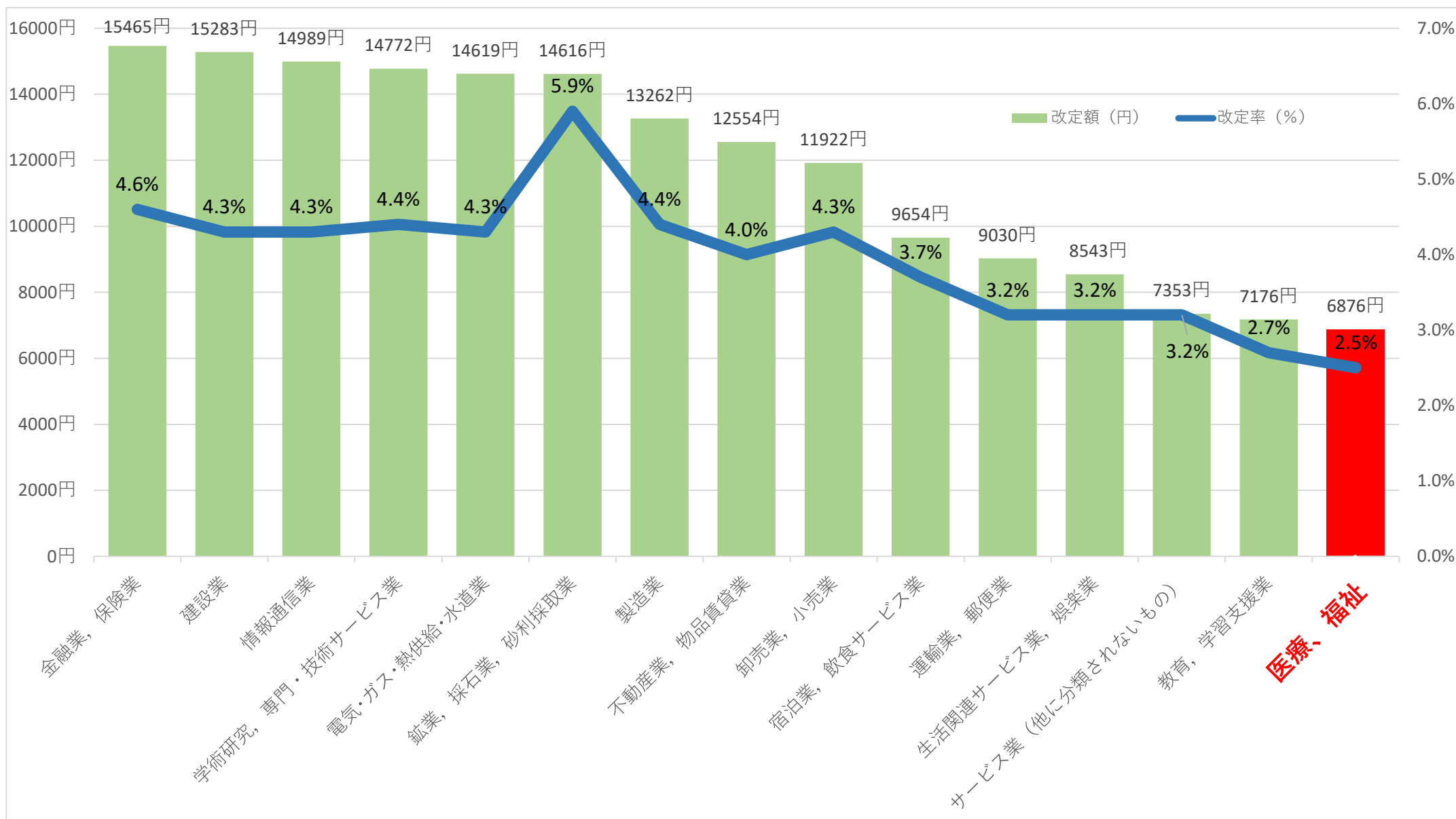


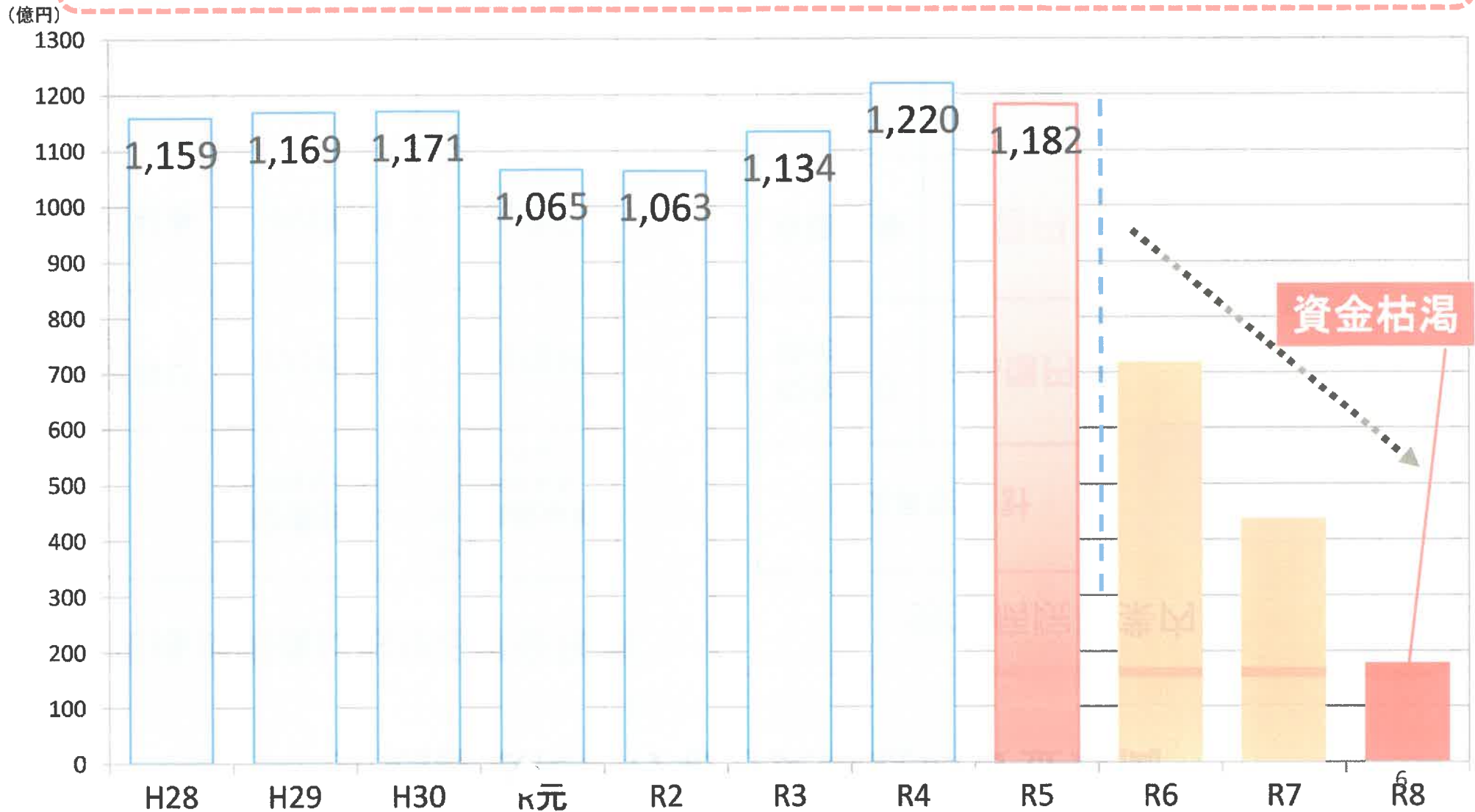
産業別 1 人当たり平均賃金の改定額と改定率（月額）



労災病院事業の保有資金の推移

○労災病院事業の資金残高（令和5年度末）

R6の計画収支差▲126億円が、更に悪化し▲200億円が見込まれる中、その収支差を基に試算すると約2年後には資金が枯渇する見込



労災病院の令和5年度経営状況（まとめ）

- ◆ 令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこともあり、5年度の入院患者数は4年度と比べると増となった。しかし、引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応は続き、受療行動もコロナ禍前に戻らないことから、元年度の患者数に比べると今だに大幅な減となっている
- ◆ 5年度の収支差▲134億円及び損益▲77億円と赤字となり、5年度は病床確保補助金が大幅に減少したことも影響し、前年度から大幅に悪化している
- ◆ 5年度末の全労災病院の保有資金は赤字の影響により大きく減少。また、6年度計画も▲126億円という大規模なマイナス収支差であることから、現状の経営状況が継続すると、数年で資金が枯渇する懸念がある
- ◆ また、本部管理資金を本年7月に173億円国庫納付したこともあり、資金枯渇を見込む時期が早まっている。